

～皆さまの善意をありがとう～

善意銀行は、区民のみなさまの善意による寄付金品をお預かりし、泉ふれあい助成金に活用したり、区内の福祉施設や各種福祉団体へ配分しています。詳しくは事務局にお問い合わせください。

【寄付者】令和2年10月～令和3年9月末(敬称略・順不同)

金 銭

【個人】6名 望月 榮 匿名5名

【団体】8団体

エコ・ライフいずみ

横浜市立中和田中学校区学校・家庭・地域連携事業実行委員会

イトーヨーカ堂立売店 横浜断酒新生活会泉支部 しらゆり集会所

ひまわりクラブ 栄千工商(株) 匿名1団体

物 品

【個人】11名 武澤 美佐子 高橋 信義 錦 昭江
佐藤 行夫 匿名7名

【団体】5団体 (株)E・クライス パーラーカンダ

横浜泉ロータリークラブ 特定非営利活動法人ちよこっといずみ

リョーコーホーム株式会社 (株)オーバースーズ流通管理部

令和2年度

法人賛助会費募集結果

139法人 841,000円 (敬称略、順不同)

賛助会費とは、泉区社会福祉協議会が実施する事業に対して、ご賛同をいただき資金面でのご支援をいただくものです。
いただいた賛助会費は、地域活動団体への支援、広報啓発費等に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

(有)アイシーエス	吾妻工業(株)	(有)アビリティ電子	(株)アブリ横浜	(有)アライ住設
(株)安西組	(株)今泉製作所	(株)イワサキ	石田建設(株)	泉区医師会
(有)伊藤好建築	伊藤産業(株)	(学)和泉中央学園	(株)和泉テニスクラブ	医療法人いずみ会
泉交通安全協会	(有)和泉野技研	(有)いずみ野ビルシステム	(有)いづみ建装	池田税務会計事務所
岩淵税理士事務所	(有)岩山自動車	(有)内海工務店	(株)エーコーブ関東	(有)エスジーエー
(有)エクステリア技研	(有)円行電設	(有)大川園芸	(有)大貫商事	(株)オーモリ
(有)カオリ	(有)籠島商事	(株)笠原鋳物工場	神奈川美研工業(株)	金子産商(株)
川崎自動車工業(株)	(有)川原建設	(株)日下工務店	(有)黒川製作所	くるみ保育園
K 2 商事(株)	(有)コズエ電気商会	(株)コバプロ	(資)小山菓子店	(有)小山材木店
(福)御霊神社保育園	(株)五輪プレスト弥生台店	坂本建設(株)	(有)佐竹商店	(株)三共
サンコー運輸倉庫(株)	(株)三興ソウビ	(株)三宝	(有)サンワ工業	(有)ジー・エフ企画
(株)シーケン	(株)七和工務店	(株)シブヤ	(資)渋谷商店	(有)シュービ
(有)湘南理想商事	(福)真生会 白百合パークハイム		信愛エナジー合同会社	(株)シンコー
(株)JA横浜協同サービス	(株)鈴木建設事業所	(株)スタック	グループホーム清風荘	(有)西部商事
(有)関野造園	世新建設運輸(株)	相日防災(株)	高梨電機産業(有)	(有)千葉自動車
(宗)中田寺	(株)土屋材木店	(有)ツルヤ薬局	(有)テクノシール	(有)天洋曳船
(有)東栄工芸	東泉寺	(株)戸塚工業所	(有)戸塚昇光社	(株)戸塚テント製作所
(株)戸塚不動産	(有)トコダモータース	(有)豊瀬設備	トラストサービス(株)	(有)トシエ・カー・クラフト
(株)富沢金型	永田砂利販売(株)	(有)南部建設	(有)西横浜ひかりのくに	(株)ニッセツ
(有)ハウスリード	(有)ハマ工業所	(有)原岡設備工業	福島工業(有)	普光寺
(株)富士紙業	(株)扶桑	(株)プラスリビング	(株)フラット電子	平和幼稚園
(株)パルフラワー	ベンリー横浜 いずみ中央駅店	(株)港薬品造園	宝心寺	(有)マルモト商店
(株)美鈴建設	密蔵院	(株)モリヤ総合設備	(株)美松	無量寺
(有)モーリー	森齒科クリニック	(株)ユマニティ	八百仲商店(株)	(株)矢田部建設
(有)八道工業	(有)八巻機械	(株)ユマニティ	(有)ゆめちよ	永明寺
横浜泉ライオンズクラブ	横浜泉ロータリークラブ	横浜共立鋼業(株)	横浜信用金庫 いずみ中央支店	
(株)横浜セイビ	(有)横浜体育クラブ	横浜陶芸教室いずみ窯	横浜農業協同組合	横浜油材(株)
(有)横山植木	(株)四元工美	(株)ヨコテック	リョーコーホーム(株)	NPO法人るんるん
(株)連合社印刷	(有)ワタナベ設備			

広報編集委員の紹介

令和3年4月1日～令和5年3月31日

鈴木 裕子
(新橋地区民生委員児童委員協議会)
熊耳 式雄
(中川地区社会福祉協議会)
神野 芳子
(緑園地区社会福祉協議会)

船田 郁子
(新橋地区社会福祉協議会)
佐々木 加代子
(音声訳ボランティアいずみ)
三ヶ田 博之
(傾聴ボランティア・モモ)

深山 武志
(いちょう団地身障者クラブ)
嶋 宏之
(横浜市踊場地域ケアプラザ)



編集後記

新メンバーになって初めての発行号。私を含め広報に携わるのは初めてのメンバーも複数。今号の見出し『ボランティアセンターってどんなところ?』と同じく私の頭の中はクエスチョンがいっぱいです。紙面作りに参加しながら、泉区の社会福祉活動を勉強したいと思います。「まずはペットボトルキャップを持って行こう!」尚、私が所属している音声訳サークルでは区社協だよりも読んでいます。ご入り用の方はご連絡ください。(佐々木加代子)

「区社協だより泉77号」をご覧いただきありがとうございます。ご感想やご質問等がございましたら、お気軽にご意見をお寄せください。



発行責任者:社会福祉法人 横浜市泉区社会福祉協議会 〒245-0023 横浜市泉区和泉中央南5-4-13 泉ふれあいホーム内
TEL 045 (802) 2150 FAX 045 (804) 6042 メールアドレス:normalize@shakyo-iy.or.jp HP https://www.shakyo-iy.or.jp/

いずみ
区/社/協/だ/よ/り
令和3年11月発行

泉

No.77



この広報紙は、共同募金の配分金で作成しました。

泉区ボランティアセンター ってどんなところ?

泉区ボランティアセンター通信
キラッとかがやく泉のボランティア

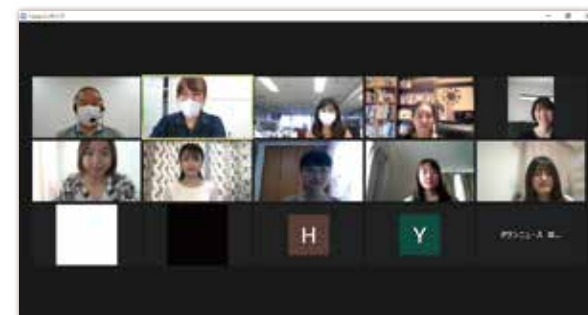


泉区ボランティアセンターをご存じですか? 泉区社会福祉協議会(以下区社協)の中にあり、ボランティア活動をしたい方や、ボランティアを依頼したい方からの相談を受け、活動をコーディネートいたします。また、ボランティア団体の活動支援や、講座の開催、情報誌での情報発信など、区内のボランティア活動を支援しています。今回はそんな泉区ボランティアセンターの取組をご紹介します。

「高校生・大学生のためのZoom de ボランティア講座」を開催しました

10月9日(土)、学生を対象にしたボランティア講座を、オンライン形式で開催しました。フェリス学院大学ボランティアセンターご協力のもと、3名の学生からこれまでのボランティア活動体験談をお話していただき、参加者を変えた座談会を行いました。参加した学生からは「体験談を聞いてボランティア活動の幅が広がった」「今後やってみたい活動を見つけることができた」といった声が聞かれました。学生の皆さんのボランティア活動への関心や熱意が高まった様々な講座となったのではないのでしょうか。

今後も地域のボランティア活動の担い手を増やしていけるよう、様々な講座の開催を予定しております。ボランティア活動のはじめの一歩として、お気軽にご参加ください。



「高校生・大学生のためのZoom de ボランティア講座」の様子

ボランティア相談事前予約フォームを開設しました!

ボランティア相談にお越しになる際には、事前に予約していただくとスムーズにご案内ができます。右の二次元コードを読み取ると、スマホから簡単に予約ができます! ※電話(802-2150)やメール(izumiku01@yokohamashakyo.jp)でも受け付けています。



ご自宅にこんなものありませんか?

- ・タオル(未使用)
- ・毛糸(種類はなんでもOK)
- ・ペットボトルのキャップ(水洗い・乾燥させたもの)
- ・使用済みインクカートリッジ

泉ふれあいホーム内の回収ボックスへお持ちください。タオルと毛糸は、善意銀行を通して区内で必要としている施設へ寄付します。



一緒に災害に備えた関係づくりを!

泉区災害ボランティア連絡会では、災害時に備えて、日ごろから防災訓練や研修の開催、情報交換を行っています。災害時には災害ボランティアセンターを立ち上げ、運営支援を行います。

活動にご興味のある方は、区社協(☎802-2150)までお問い合わせください。下記URLまたは二次元コードよりホームページにもアクセスできます。
http://disas.shakyo-iy.or.jp/



ボランティアセンター通信「キラばら泉」と共同で作成しております。

地域福祉保健計画を知ろう

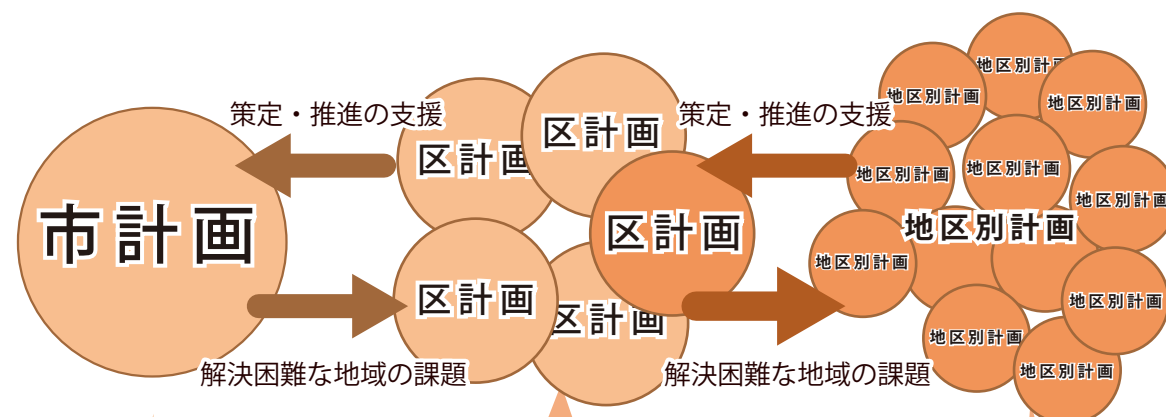
令和3年度から第4期（令和3年度～令和7年度）の地域福祉保健計画が始まりました。この計画は住み慣れた身近な地域で互いに支え助け合いながら、誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざすためのものです。目にしたことはあるけど、何のこと？誰が作ったもの？いろいろなはてなを考えていきましょう。

どうして計画が必要なの？

自分たちの住む地域がもっと住みやすいまちになるために、「こうなればいいのに」「こんなまちにしたい」と考えたことはないでしょうか。そういった課題や目標に取り組むためには、具体的な内容や方法について考える必要があります。また、関係機関や専門職も一緒に考えることで達成しにくい事柄にも取り組みやすくなります。計画はそういった地域づくりの取組みを文章に表し、進めていくために作成しているものです。

自分の住む地区の計画以外に区の計画もあるの？

【市計画・区計画の関係性イメージ図】



横浜市として、基本理念や市の方向性を示したものです。区計画が進める取り組みを応援します。

区域にわたる計画です。区内の関係機関や住民で構成された泉区地域福祉保健推進協議会での意見を基に区、区社協が作成しています。公募により「**泉わくわくプラン**」という愛称が決まりました。

連合自治会町内会ごとに計画があります。住民の皆さんが主体となって作り、それぞれの地区の課題やめざすまちづくりに対応しています。



泉わくわくプラン推進キャラクターの「いずちゃん」です。

区社協は計画にどのように関わっているのでしょうか？

住民主体の活動で解決しにくい課題や区域で取り組む課題に対して具体的に取り組みます。区計画の中で区社協が主に担っている事業から関わりのある一例を紹介します。

区計画推進の柱

ガイドボランティア

① 健やかに過ごせるまち

ガイドボランティア（以下、ガイボラ）とは、障がいのある人が通学や施設への通所、余暇等で外出する際のサポートをするボランティアです。区社協では、障がいのある人やその家族等から相談を受け、情報提供やガイボラ等の調整を行います。昨年は講座開催等を通じて13名の方が新たに登録されました。今後も障がいのある方にとって住みよい街となるようガイボラに関する取組みを推進していきます。



ガイドボランティアの様子

「推進の柱1」では、その他に成年後見制度の相談や障がい理解に関する講座の実施なども挙げられます。

泉サポートプロジェクト

② 必要な支援が届くまち

泉サポートプロジェクトは、区内の社会福祉法人や施設、企業が地域と互いに助け合える関係づくりを行う取り組みです。例えば、施設で所有している送迎車が待機している時間帯に地域の催しに行けない高齢者を送迎したり、施設の建物や敷地を地域の方に開放する等しています。現在は、25の施設や企業が登録し、取組みを進めています。



福祉教育

③ 人とひと、活動と活動がつながるまち

泉区では、福祉の理解促進のため、夏休み期間中の小中高生のボランティア体験「いずみサマースクール」や、区内小中学校での当事者講師の講話・高齢者疑似体験などを行い福祉についての学びを深めています。また、そのような福祉の学びを支えるために地域のボランティア団体や、福祉教育サポーターなどが協力してくださっています。

（令和2年度の福祉教育実施件数：4件）

福祉教育の講師や体験の見守りをしてくださる福祉教育サポーターを現在募集しております。ご興味のある方は、お気軽にご相談ください。

「推進の柱3」では、その他にもふれあい助成金の実施や、ボランティア講座などが挙げられます。



オンラインで小学生へ手話の授業をしている様子

12地区の地区別計画は、現在PR動画を作成中です。次号では各地区の動画内容と、動画作成の様子について紹介します！